

ご使用になる前に必ずお読み下さい。

TEMA油圧用カプラー 取扱説明書

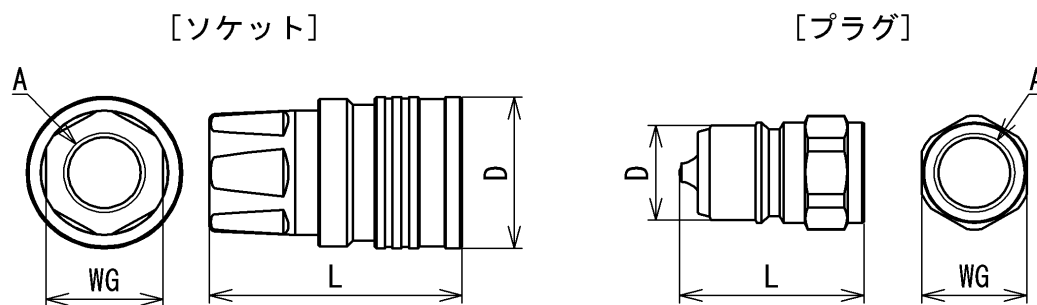
このたびはTEMA油圧用カプラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
 本品はスウェーデン・テーマ社において厳しい品質管理のもとに製造・検査された製品です。
 カプラーの性能を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、
 正しくご使用ください。

仕様

シリーズ (サイズ)	種類	品番	使用圧力 (MPa)		破壊圧力 (MPa)	ねじ サイズ	寸法 (mm)			質量 (g)
			接続時	分離時	接続時		A	D	L	
3800 (3/8")	ソケット	3811 ISO-G	35	28	130	G 3/8	34	59	24	250
	プラグ	3821 ISO-G								
5000 (1/2")	ソケット	5011 ISO-G	30	25	110	G 1/2	40	64	30	355
	プラグ	5021 ISO-G								
7500 (3/4")	ソケット	7511 ISO-G	28	20	107	G 3/4	52	73	38	585
	プラグ	7521 ISO-G								

※ 取付用ねじはソケット・プラグ共に管用平行めねじ G(JIS B0202)が標準となっています。

アダプターで管用テーパめねじ Rc(JIS B0203)にも対応可能です。(写真1)

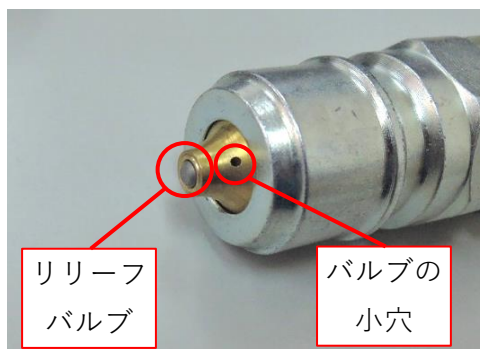


[写真1] テーパーめねじ変換アダプター取付状態

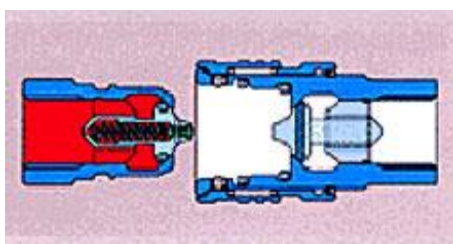
プレッシャー・イリミネイター(残圧除去機能)について

残圧がかかっている場合、通常の接続操作だけで楽に接続できるTEMA社独自の残圧除去システムです。バルブの先端にある小さなリリースバルブが接続時に開いて、残圧分の作動油をバルブの小穴から逃がします。

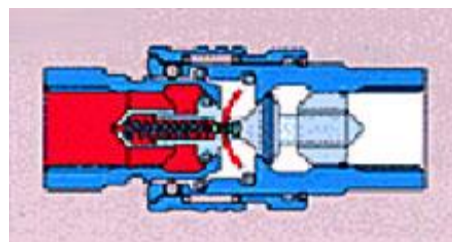
残圧分の作動油の量が多い場合、1回で接続できない場合がありますがその場合には一旦、ソケット内にたまった作動油を排除した後、再び接続してください。



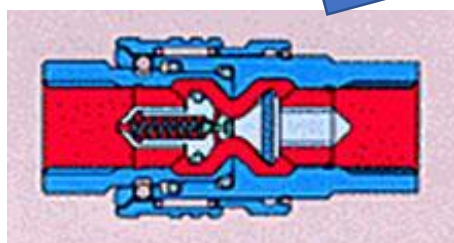
[写真2]



- ① プラグ側に残圧がかかっています。残圧を抜かなければカップラーの接続は困難です。



- ② 接続時に先端のリリースバルブが開き、残圧分の作動油を小穴から逃がし残圧をゼロにします。油は外部へ漏れません。



- ③ さらに押しつけると、大きい方のバルブが開き、接続が完了します。作動油はどちらの方向からでも流せます。

配管への取り付け

①管用平行ねじ(アダプター無し)

ガスケット(シールワッシャ付き)等を利用し、適正なトルク(表1参照)で**カプラー**と配管を確実に締め付けてください。

②管用テーパねじ(アダプター付き)

ネジ部にシールテープやシール剤等を利用し、**アダプター**と配管を適正なトルク(表1参照)で確実に締め付けてください。

(写真3)

カプラーとアダプターは緩まないようお気を付けください。

万が一、アダプターが緩んでしまった場合は、

ガスケット(シールワッシャ付き)が間に入っていることを確認し、

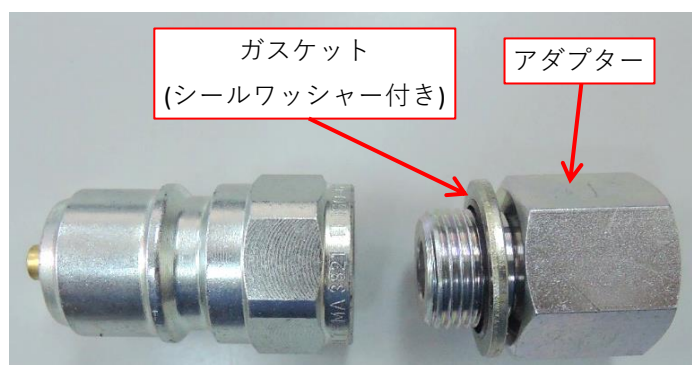
適正なトルク(表2参照)で**カプラー**と**アダプター**を確実に

締め付けてください。(写真4)



[写真3]

なお、防じんキャップ(別売)についてはカプラーを取付ける際、配管との間に入れてください(写真3)。



[写真4]

[表1]配管取付時参考締め付トルク(締め付箇所:カプラーorアダプターと配管)

	3800(3/8")	5000(1/2")	7500(3/4")
管用平行ねじ(アダプター無し)	60	100	180
管用テーパねじ(アダプター付き)	35	40	60

[単位N・m]

周辺環境等の条件により一概に数値化することは困難ですので、参考値として取り扱ってください。

過大なトルクで締め付けるとネジ部が破損する恐れがあります。

[表2]アダプター締め付トルク(締め付箇所:カプラーとアダプター)

	3800(3/8")	5000(1/2")	7500(3/4")
ソケット	60	100	180
プラグ	60	100	180

[単位N・m]

過大なトルクで締め付けるとネジ部が破損する恐れがあります。

接続のしかた

1. まず、ソケットの安全ロック(写真5矢印部分)が解除されていることを確認してください。安全ロックが掛かっていると、カラーがスライドせず、カップラーの接続が出来ません。



[写真5]

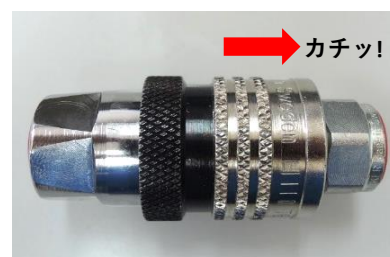
2. ソケットのカラーを矢印(←)方向にスライドさせ(写真6)、ソケット内にプラグを挿入します(写真7)。カラーが自動的に元の位置に戻るまで両方を押し付けてください。これで接続は完了です(写真8)。



[写真6]

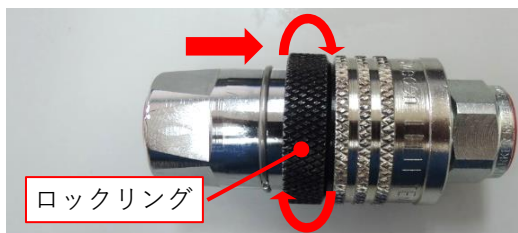


[写真7]



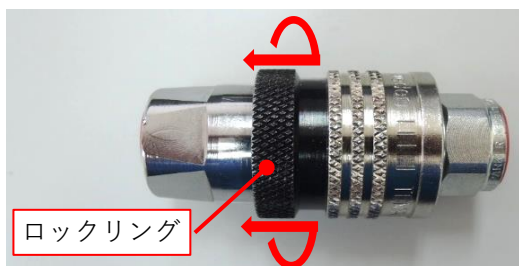
[写真8]

3. TEMA油圧用カップラーのソケット側には、不用意な分離を防ぐための安全ロックが標準装備されています。この安全ロックは、接続完了後ロックリングを矢印(→)方向にスライドさせ、そのまま左右どちらか回すとかかります(写真9)。



[写真9]

4. 分離する際には、まず圧力を抜いた後、安全ロックを解除します。安全ロックはロックリングを左右どちらかに回し続けると、自動的に解除されます。(写真10)次にソケットのカラーを矢印(←)方向にスライドさせるとカップラーがはずれ、分離することができます(写真11)。



[写真10]



[写真11]

5. カプラーを分離した時には必ず防じんキャップを付けてください。(写真12)
 ゴミ、ホコリ等が付着したまま接続すると性能は発揮できないばかりか、漏れが発生したり
 Oリングの寿命を縮める恐れがあります。



[写真12] 防じんキャップ取付状態

カプラーの点検

ソケット 定期的にはOリングの目視点検をしてください。
 Oリングは摩耗があれば交換してください。
 また点検の際にはOリングを傷つけないように
 ご注意ください。

ソケット側 TEMA油圧用カプラーには“手前”と“奥”
 の2本のOリングおよびバックアップリング(黄)
 が装着されており、それぞれ大きさが違いますので、必ず適
 正なものをご使用ください。(写真13)

プラグ 定期的には摩耗の目視点検をしてください。
 摩耗があればプラグを交換してください。
 摩耗したプラグはOリングの寿命を縮めます。



[写真13]

使用上の注意

安全にご使用いただくために以下の点をお守りください。

- ・ 作動油の圧力は使用圧力以下でご使用ください。
 これを超えてのご使用はカプラーの耐久性を損ねるばかりでなく、非常に危険ですので
 絶対におやめください。
- ・ ゴミやホコリが付着しないよう、分離時には必ず防じんキャップ(別売)を
 付けてください。
- ・ バルブは絶対に叩かないでください。(写真14)
- ・ 圧力のかかった状態での分離はできません。
- ・ 他社製との互換性はありませんので、ソケット・プラグ共に
 TEMA社製をご使用ください。
- ・ 接続は確実に行ってください。
- ・ 使用可能温度範囲 $-30^{\circ}\text{C} \sim 100^{\circ}\text{C}$



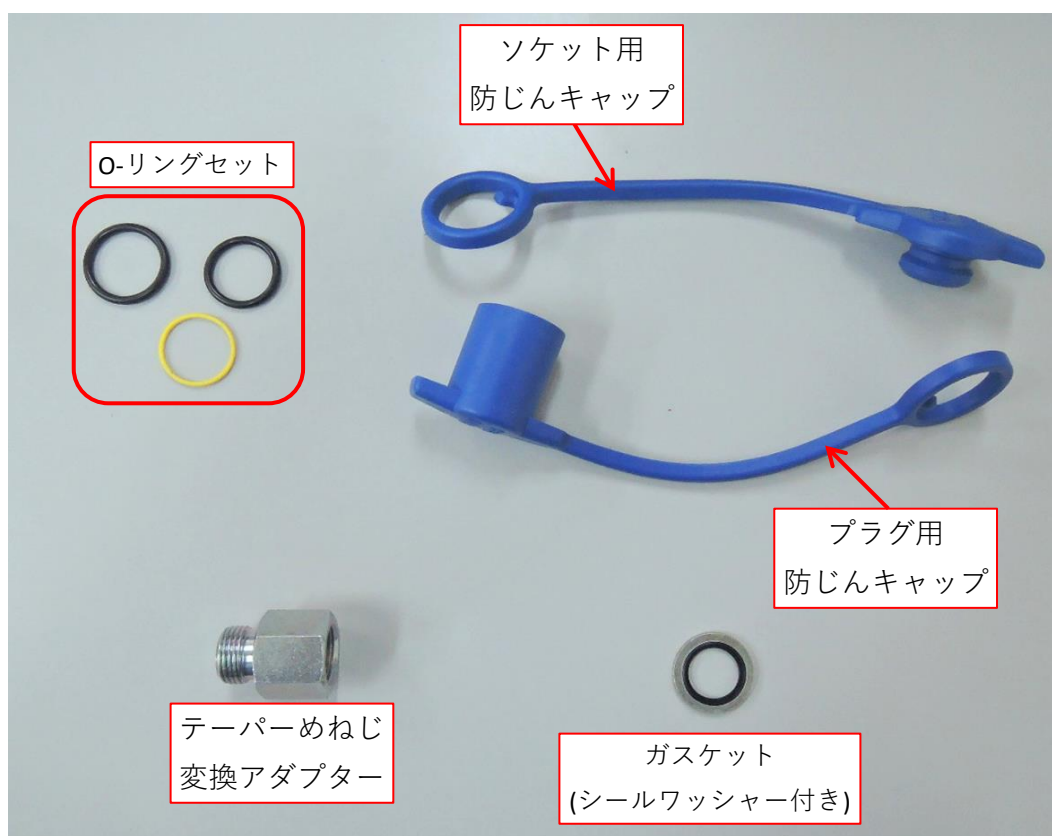
[写真14]

別売り部品型式一覧(写真15)

		3800(3/8")	5000(1/2")	7500(3/4")
O-リングセット※		3800	5000	7500
防じん キャップ	ソケット	3816	5016	7516
	プラグ	3826	5026	7526
テーパーめねじ変換アダプター		TM3	TM4	TM5
ガスケット(シールワッシャー付き)		GS3	GS4	GS5

※ O-リング交換の際は、傷つけないようにご注意ください。

また、“手前”と“奥”の2本のO-リングおよびバックアップリング(黄)はそれぞれ大きさが違いますので、必ず適正な位置に取り付けてください。



[写真15]



www.martec.co.jp

E-mail : info@martec.co.jp



本 社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町5-1-1	TEL. 078-302-0460 / FAX. 078-302-1404
東 京 支 店	〒104-0052	東京都中央区月島1-27-9 第4いちかわビル	TEL. 03-5546-1232 / FAX. 03-5546-1238
名 古 屋 支 店	〒455-0801	名古屋市港区小碓2-126	TEL. 052-389-5300 / FAX. 052-389-5301
神 戸 支 店	〒650-0046	神戸市中央区港島中町5-1-1	TEL. 078-302-2370 / FAX. 078-302-0446
福 岡 支 店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川2-16-18	TEL. 092-513-3061 / FAX. 092-513-3062
札 幌 営 業 所	〒003-0871	札幌市白石区米里一条2-14-12	TEL. 011-872-7161 / FAX. 011-872-7170
仙 台 営 業 所	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町30-24	TEL. 022-287-3140 / FAX. 022-287-3144
北 関 東 営 業 所	〒370-0854	群馬県高崎市下之城町532-4	TEL. 027-367-4611 / FAX. 027-367-4615

本取扱説明書は2022年8月現在の仕様で、開発・改良の為、予告無く変更する場合があります。